



私には  
私の勝ち方  
がある。

徳島県立鳴門高等学校 保護者対象講演会  
新しい入試制度と保護者としての心構え

2023年10月14日(土)

河合塾進学アドバイザー ( **武村 健太** )

**河合塾**

## さまざまな学部のイメージ図

文  
心理  
教育  
外国語  
国際  
社会  
社会福祉  
法  
経済・経営・商

生活科学  
情報  
人間  
環境  
健康  
芸術  
スポーツ

理  
工  
農  
獣医  
医  
歯  
薬  
看護  
医療技術

# 学部系統の人気の変化 社会的背景が大きく影響

~2010

08 ● 医学部定員増スタート

● リーマン・ショック

11 ● 東日本大震災

12 ● スマホ普及が本格化

14 ● 消費税率8%に引き上げ

15 ● 教育課程改訂による入試の変更

● 北陸新幹線開業

16 ● 人口知能 (AI) に関する報道増加

17 ● 大学生就職内定率 調査以来過去最高値 (当時)

18 ● 医学部不適切入試明るみに

19 ● 平成から令和に改元

● 消費税率10%に引き上げ

20 ● 最後のセンター試験

● 大学入試改革が本格化

● 新型コロナウイルス感染拡大・緊急事態宣言発令

21 ● 大学入学共通テストスタート

● 東京オリンピック・パラリンピック開催

22 ● ロシアによるウクライナ侵攻

● 高校生の大学志願率が6割に

● 情報・データサイエンス系学部の新設相次ぐ

● 理工系学部での女子枠設置

~2015

~2020

## 入試の傾向

### 2006~08年度入試

- 経済系・工学系人気、資格系の人気低下

### 2009~14年度入試

- 資格系学部「教育」「医療」が高い人気
- 医学科志願者大幅増
- 理系学部の人気上昇、文低理高が鮮明

### 2015~18年度入試

- 国公立大人気落ち着く
- 文高理低に転換、国際系・社会科学系人気
- 農学系、医・薬・教育などの資格系は不人気

### 2019・20年度入試

- 社会科学の人気低下、理系人気に
- 教育、医・歯・薬の医療系不人気は続く

### 2021・22年度入試

- コロナ禍を背景に、就職を意識した系統選び法、医、薬など難関資格系統が人気
- 外国語分野では低調な人気

### 2023年度入試

- 文、生活科学が不人気
- 医、獣医などの難関資格系は人気続く
- 女子のキャリア志向が強まる

## ① オープンキャンパスに出かけよう！

- ・数年後の自分の姿をイメージする。「〇〇大に行くんだ！」
- ・4、6年間生活し社会に巣立つ場所。雰囲気や環境も大切。

## ② 大学案内・ホームページを徹底的に調べる！

- ・大学名で選ぶと、偏差値、判定だけで志望変更になる。  
→結果、モチベーションが低下することも。
- ・やりたいことで選んでおくと、志望変更は納得感がある。

# 学問・大学選択支援サイト「みらいぶっく」とは？ www.miraibook.jp



「みらいぶっく」は、  
興味・関心、さまざまなテーマ、本、  
仕事、研究したい内容、適性から、  
自分にあった、学問や大学を検索で  
きるサイトです！



本

本から学問の世界へ



関心のある言葉・  
話題から  
分野・テーマへ



学問名から  
265分野の  
学べる大学へ



仕事を知って  
学問へ



探究！につながるテーマ



最新研究テーマ一覧



学部・学科名から  
学問・大学をさがす



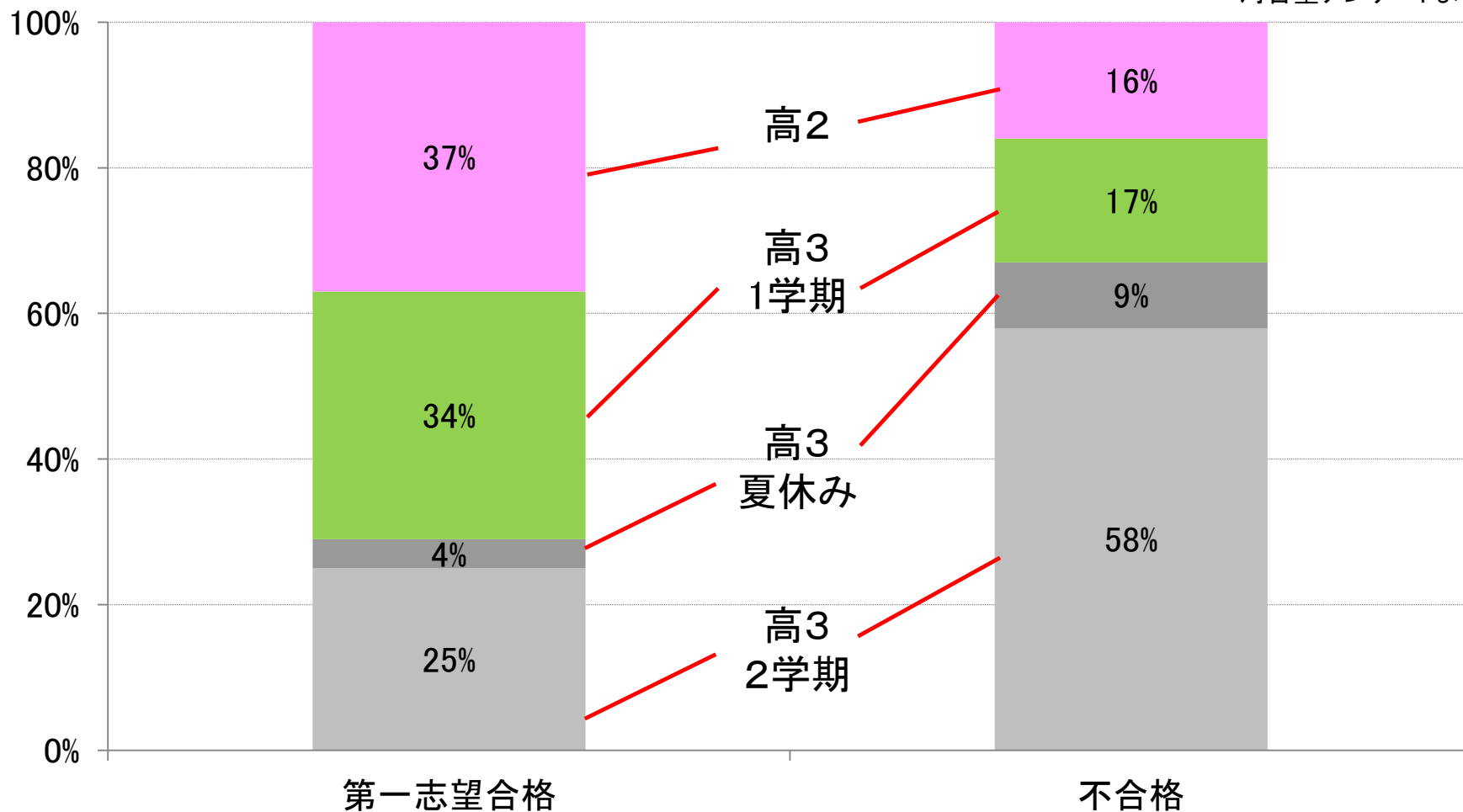
大学名から  
学問をさがす



相性診断  
学問に出会う



\* 河合塾アンケートより



## 大学入試の種類

**総合型選抜**  
(旧：AO入試)

**出願：9月以降**  
**合格発表：11月以降**

受験生の適性、志望動機を重視。面接を中心に時間をかけて選抜を行う

**学校推薦型  
選抜**  
(旧：推薦入試)

**出願：11月以降**  
**合格発表：12月以降**

原則学校長の推薦を受けることで受験できる

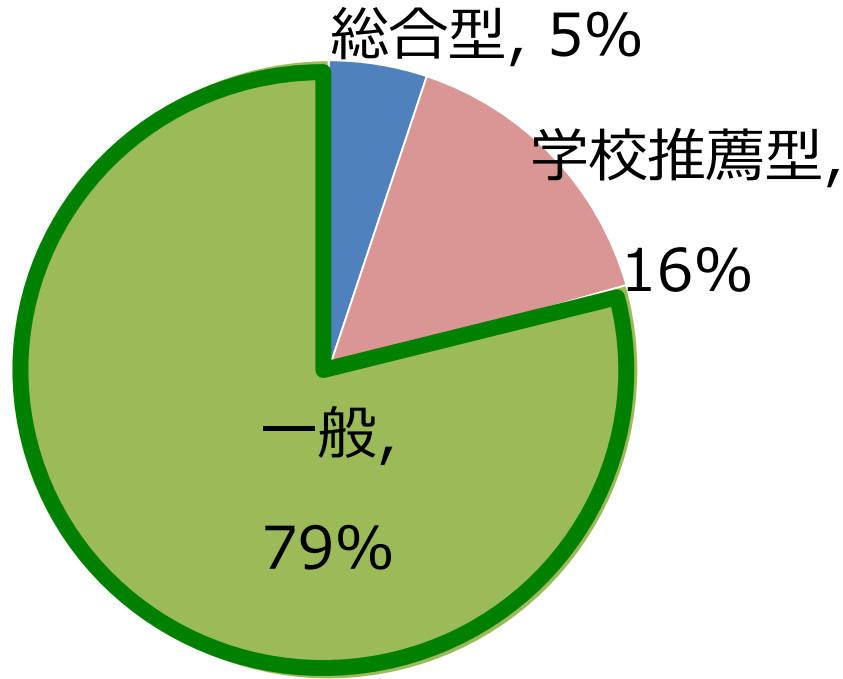
**一般選抜**  
(旧：一般入試)

**試験期日：2～3月**  
**合格発表：3月末まで**

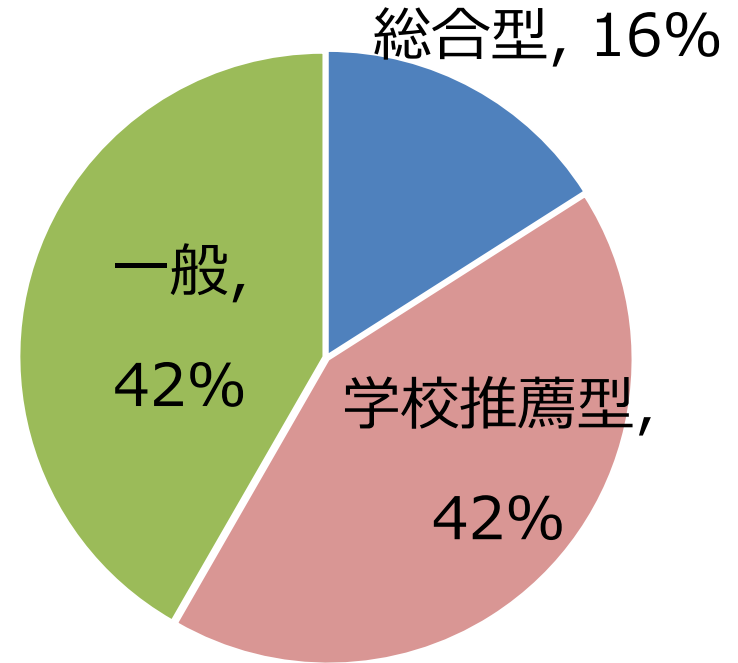
主に学力試験で選抜を行う

## どの入試で入学している？

### 国公立大学



### 私立大学



- 国公立大は一般選抜が中心
- 私立大 学校推薦型選抜の割合が高いが、大学によって状況は異なる



## 「大学入学共通テスト」とは？

- 大学進学希望者の**約 8 割**が受験する**大学入試の共通試験**
  - **1 月中旬**の**土日 2 日間**にわたって実施
  - **【新課程】 7 教科21科目へ変更（現高 2 生から）**
- 受験生は志望校の指定科目に合わせて受験
- 解答は**マークシート**方式
  - 試験当日夜 大学入試センターが解答・配点を公表
- 受験生は**自己採点**で自分の得点を確認

## 共通テストの変更点

教科	出題科目	解答時間	配点	備考
外国語	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	80分	200点	1科目を選択 英語はリーディングで別途リスニング (解答時間30分)を実施(配点は各100点)
数学①	数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A	70分	100点	1科目を選択
数学②	数学Ⅱ・数学B・数学C	70分	100点	
国語	国語	90分	200点	近代以降の文章110点、古文45点、漢文45点
理科	物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎 物理 化学 生物 地学	1科目 60分	1科目 100点	近代以降の文章の大問追加 最大2科目選択可
地理歴史 ・公民	地理総合・歴史総合・公共 地理総合・地理探究 歴史総合・日本史探究 歴史総合・世界史探究 公共・倫理 公共・政治経済	1科目 60分	1科目 100点	最大2科目選択可 (組み合わせ制限あり)
情報	情報Ⅰ	60分	100点	教科「情報」を出題

③  
数学②・国語  
試験時間  
10分延長

④  
近代以降の文章の大問追加

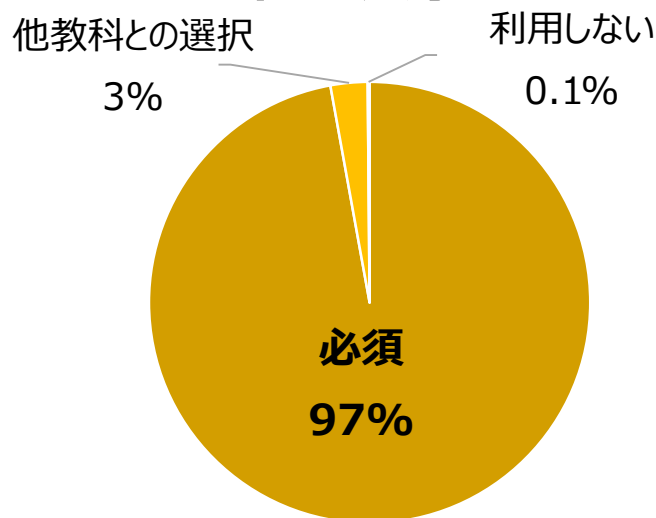
①  
新課程に対応  
した出題科目

②  
教科「情報」を出題

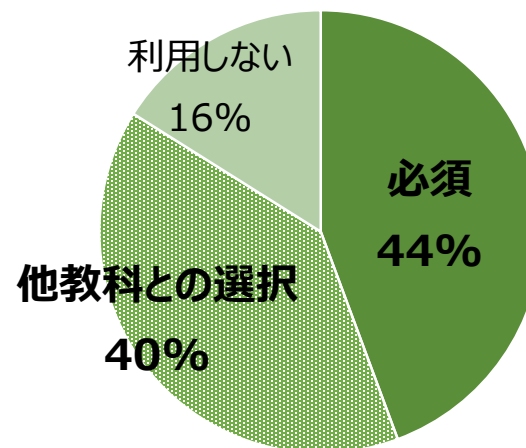
## 国公立大 共通テスト「情報Ⅰ」の設定状況

- ・ 国立大ではほぼ「情報」必須。選択・課さない大学は一部にとどまる
- ・ 公立大は対応分かれる。少数教科を課すところでは選択科目とするケースが多い

### 国立大学



### 公立大学



#### 必須の大学

旧帝7大、筑波大、千葉大、東京工業大、一橋大、岐阜大、神戸大、岡山大学、広島大、長崎大、札幌医科大学、宮城大、大阪公立大、熊本県立大など

#### 他教科との選択にする大学

北見工業大、富山大（芸術文化）、信州大（人文）、山口大（共同獣医など）、名古屋市立大（経済など）、北九州市立大（文、外国語など）など

#### 課さない大学

金沢大（文系一括、理系一括）、東京都立大（法）、愛知県立大（外国語など）、京都府立大（文、公共政策など）、九州歯科大など

## 国公立大 共通テスト「情報Ⅰ」を点数化する大学の配点比率

- ・ 6教科8科目を課す大学の総合点は素点で1000点。  
情報Ⅰ（100点）の配点比率は10%となる。
- ・ 情報Ⅰを点数化して利用する大学では、配点比率**10%未満**の大学が多い。

配点比率 **低**  
(10%未満)の大学  
**54%**

旭川医科大、札幌医科大（医）、東北大、宮城教育大、秋田大（医-医）、東京海洋大（海洋生命科学）、東京農工大、横浜市立大、新潟大（法、経済科学、医-医、歯など）、愛知教育大、豊橋技術科学大、名古屋大、名古屋工業大、三重大、奈良女子大、岡山大、高知大（理工、医-医）、九州工業大、佐賀大、長崎大、大分大（福祉健康科学、経済、教育、理工）、宮崎大（地域資源創成） など

配点比率 **10%**  
の大学  
**37%**

札幌医科大（保健医療）、宮城大、秋田大（医-保健など）、東京医科歯科大（医）、東京工業大、横浜国立大（都市科学-環境リスク共生除く）、新潟大（人文、農、医-保健など）、京都府立医科大（医-医）、広島大（経済、理、医など）、長崎県立大、宮崎大（工、農、医-医） など

配点比率 **高**  
(10%超)の大学  
**8%**

秋田大（理工など）、東京海洋大（海洋工-海事システム工）、東京学芸大（教育-情報教育、中等-情報など）、長岡技術科学大、新潟大（工、創生など）、神戸大（法、経済、工、農など）、九州大（法、工）、熊本大（医-医など）、 など

※河合塾調べ、2023年5月末現在

※配点公表大のうち一般選抜前期日程で6教科8科目を課す募集区分で集計（理科①は2科目で1科目とする）

# 国公立大 共通テスト「情報Ⅰ」の配点比

## 全体

	国立大	公立大	全体
配点比が低い（10%未満）	55%	45%	55%
10%（素点利用）	37%	55%	37%
配点比が高い（10%を上回る）	8%	0%	8%

## 学部系統別

	文・人文	社会科学	教員養成	理	工	農	医薬保健	その他
配点比が低い（10%未満）	79%	58%	49%	70%	46%	51%	58%	61%
10%（素点利用）	17%	29%	46%	26%	34%	35%	40%	30%
配点比が高い（10%を上回る）	4%	13%	5%	4%	20%	14%	2%	9%

## 地区別

	北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州
配点比が低い（10%未満）	89%	54%	40%	78%	39%	55%	49%
10%（素点利用）	11%	30%	48%	22%	36%	44%	46%
配点比が高い（10%を上回る）	0%	16%	12%	0%	25%	1%	5%

## 共通テスト試作問題「情報Ⅰ」

- 大問4問で全問必答。新学習指導要領の4つの領域からまんべんなく出題された。
- 問題文や図・表で与えられた情報やデータと「情報Ⅰ」で学ぶ知識・技術を組み合わせながら考察させる問題が多い。

### ▼問題の概要（第2問 A）

広く利用されている情報技術の一つである二次元コード。その仕組みの理解と規則性や特徴、知的財産権との関わりについて考察させる問題。会話文や問題文の内容と、知的財産権や解像度、画像に関する知識を関連付けて考察できるか、問題文や表から読み取った内容を基に、条件の違いによってどのような二次元コードが作成されるか比較し、類推しながら考察できるかなどが問われた。

### ▼問題のポイント・アドバイス

世の中のシステムや情報機器の動作の仕組みを理解しようとする姿勢が重要。  
基本的な知識と技術を身につけたうえで問題解決に取り組むことや、用語や技術・機能の本質的な意味を理解して、使いこなすことを意識することが大切。

第2問 次の問い(A・B)に答えよ。(配点 30)

A 次の太郎さんと先生の会話文を読み、問い(問1~4)に答えよ。

太郎：二次元コードって様々なところで使われていて、便利ですね。  
先生：二次元コードといってもいろいろな種類があるけれど、日ごろよく目にするものは日本の企業が考えたんだよ。  
太郎：すごい発明ですね。企業だから特許を取ったのでしょ



問1 空欄「ア」に当てはまる文として最も適当なものを、次の①~③のうちから一つ選べ。

- ① そこで、使用料を高くすることでこの二次元コードの価値が上がったから
- ② しかし、その後特許権を放棄して誰でも特許が取れるようにしたから
- ③ そして、特許権を行使して管理を厳密にしたから
- ④ でも、特許権を保有していても権利を行使しなかったから

問2 下線部Aの目印は、図2のように、例えば(a)~(c)のどの角度で読み取っても、黒白黒白黒の比が1:1:3:1:1となることで、二次元コードの目印として認識できるようになっている。これは、図3のように円形の目印でも同じと考えられるが、正方形の方が都合がよい。その理由として最も適当なものを、後の①~③のうちから一つ選べ。「イ」



図2 位置検出の目印とその黒白の比

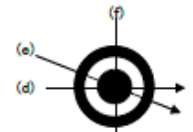


図3 円形の目印

## 学校推薦型選抜のしくみ

**ポイント① 原則、学校長の推薦が必要  
出願要件に学業成績基準・現浪制限などあり**

### 公募制

- 出願要件をクリアすればどの高校からも出願可能
- 私立大では併願を認める大学も多い

### 指定校

- 大学が指定する高校の生徒が対象
- 専願での出願が基本…合格率は高い

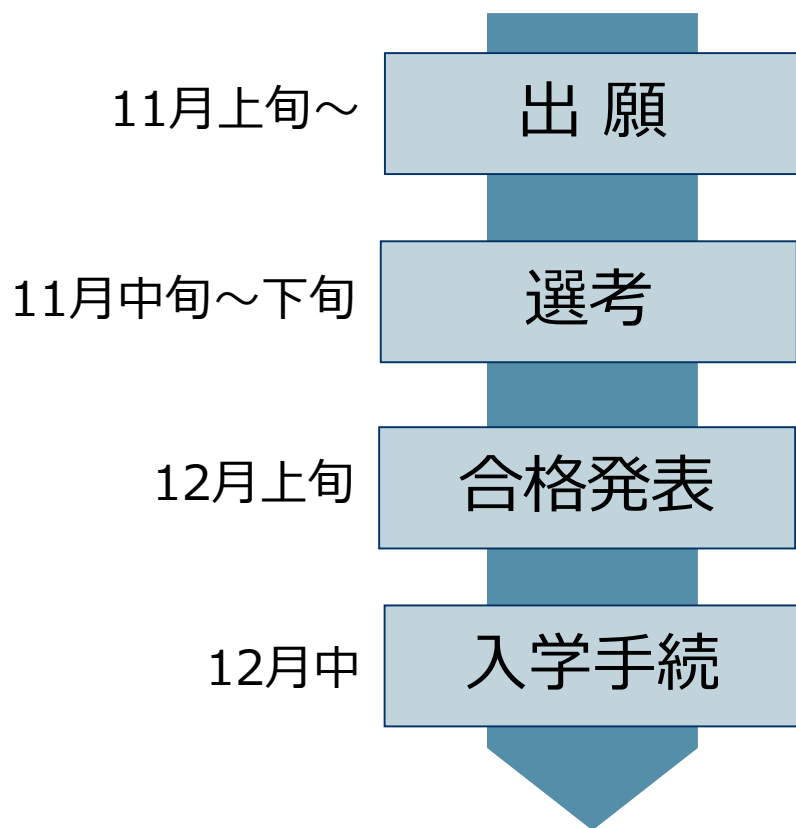
### その他

- 有資格者推薦・スポーツ推薦・課外活動推薦など

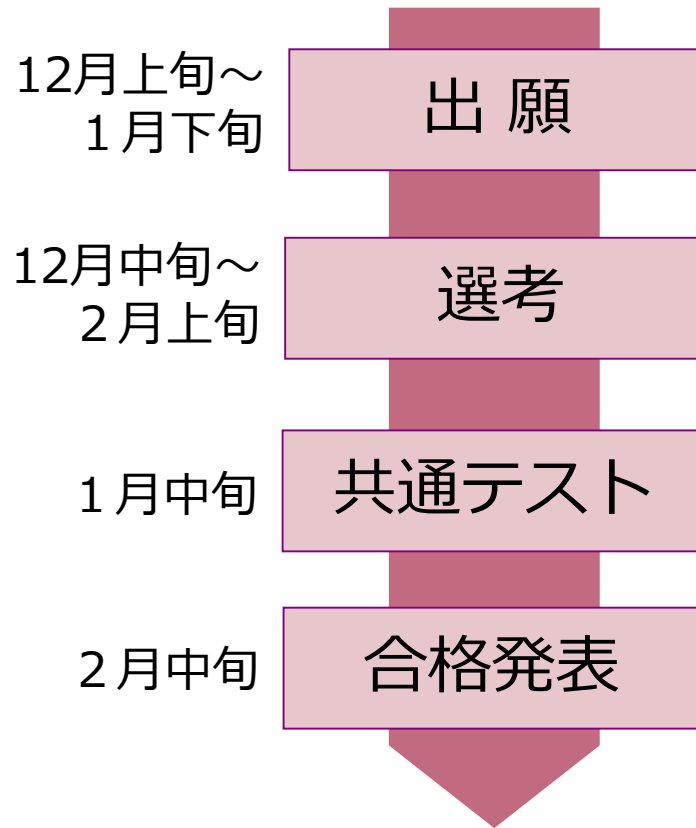
## 学校推薦型選抜のしくみ

**ポイント② 一般選抜よりも早いスケジュール  
国公立大は共通テストを利用する場合あり**

### <一般的な入試スケジュール>



### <国公立大の共通テストを課すタイプ>





## 学校推薦型選抜のしくみ

### ポイント③ 選考は書類審査・小論文・面接など

#### ● 書類審査

- ◆ 基本は「調査書」＋「学校長の推薦書」
- ◆ 志願者本人作成の資料（志望理由書、活動報告書など）が必要なケースも

#### ● 学力を確認する評価も必須

たとえば…小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、学科試験、資格・検定試験の成績、共通テストなど

- ◆ **共通テスト**：国公立大では必須の大学も
- ◆ **小論文**：文系・理系を問わず課すケースは多い
  - ・ 志望校の傾向を把握して、早期からの練習が必要
  - ・ 英文読解などが含まれる場合あり

#### ● 面接

- ◆ 個別面接、集団面接のほか、グループディスカッションを課すところも
- ◆ 志望理由、大学でやりたいこと、将来の希望、高校生活など
- ◆ 口頭試問が含まれる場合あり

## 総合型選抜のしくみ

- 一般選抜・学校推薦型選抜に次ぐ**第3の入試**
- 出願期間は**9月1日**からスタートと、最も早い
- 書類や面接等で能力・適性・意欲等を**総合的に判定**
- **高い学習意欲・明確な目的意識が必須**  
面接を中心に**時間をかけて**適性・能力が判定される
- **学力を確認する評価も必須**  
たとえば…小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、学科試験、資格・検定試験の成績、共通テストなど
- 国公立大、難関私立大では  
**高倍率入試も目立つ**



## 学校推薦型選抜・総合型選抜 準備と心構え

### ● 合格したら**入学する意思**をもつこと

- 学校推薦型選抜・総合型選抜は主に**第1志望校**の受験機会の拡大として活用

### ● **早期の受験準備**・出願校の決定が必要

- 一般選抜とは異なる受験準備が必要
- 一般選抜の勉強を並行して継続すること

### ● 受験準備に**多大な労力**がかかる場合あり

- 国公立大・難関私立大では入念な受験準備が必要
- 志望大の選抜方法を調べ対策を

## 2023年度入試の特徴

### 人口減の影響

#### ➤ 現役生中心の入試

#### ➤ 進む競争緩和

国公立大（前期）の倍率は地方では2倍台前半  
首都圏私立大も半数は倍率2倍未満に

私立大の学校推薦型・総合型選抜の倍率は1倍台

### 共通テストの影響

#### ➤ 平均点アップ

国公立大では中堅成績層にチャレンジ志向

#### ➤ 私立大専願者の共通テスト離れ進む

### ポストコロナへ

#### ➤ 一部で地元志向が緩み、都市部大学志向戻る

### 背景となった環境

#### 18歳人口減

- 18歳人口 前年から2%減
- 既卒生減少（共通テストベースで4年で占有率は18→14%に）

#### 4年制大学の定員増

- 国公立大：約8百人
- 私立大：3千人超

#### 共通テストの平均点アップ

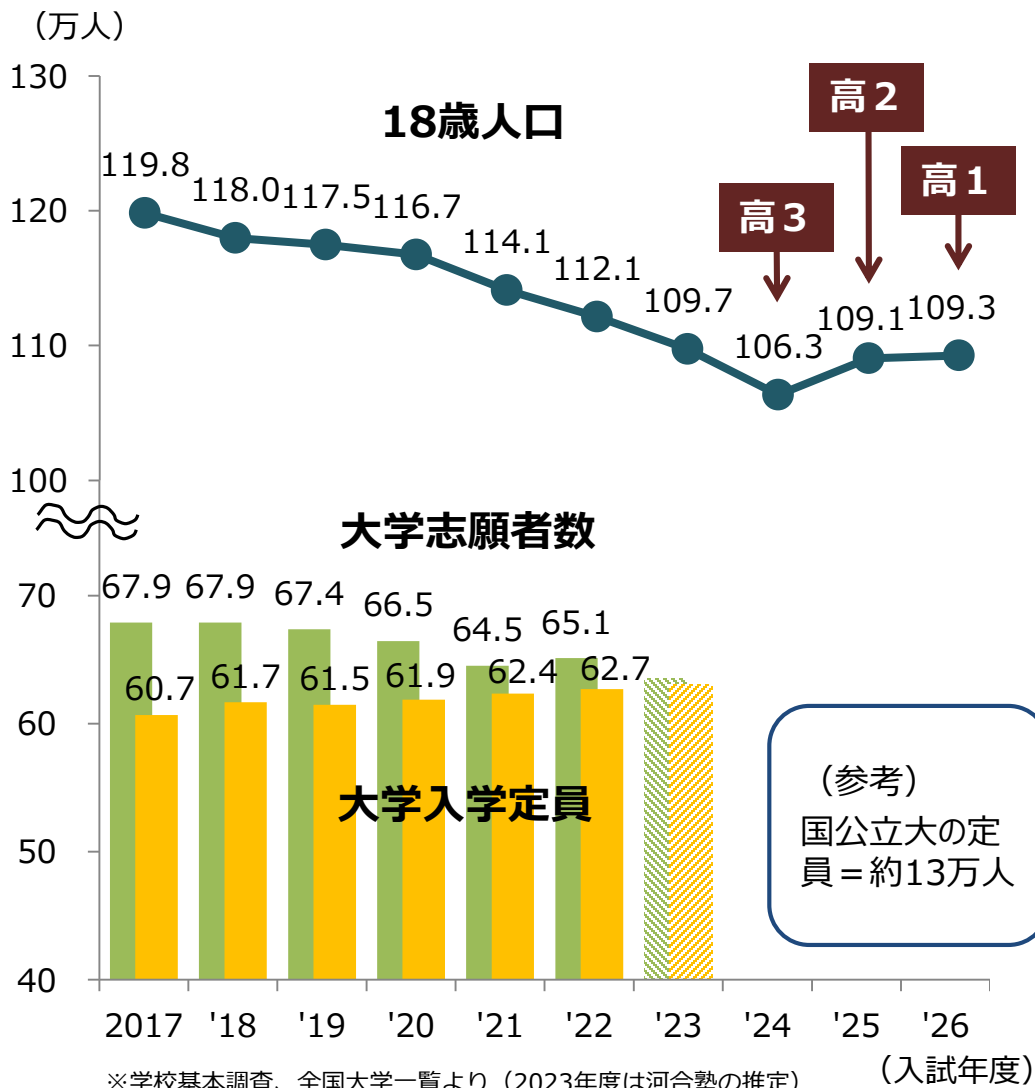
- 数学の平均点は大幅アップ
- 理科②で得点調整
- 7科目型では総合平均点アップ

#### コロナの影響

- 4回目のコロナ下の入試。コロナ収束が見え始め、大きな影響なし

# 受験人口減により大学志願者は減少期に

## ● 18歳人口・大学志願者数の推移



### 2023年度

18歳人口減少  
2017~23年で約10万人減

人口減に伴い  
大学志願者数は減少した見込み

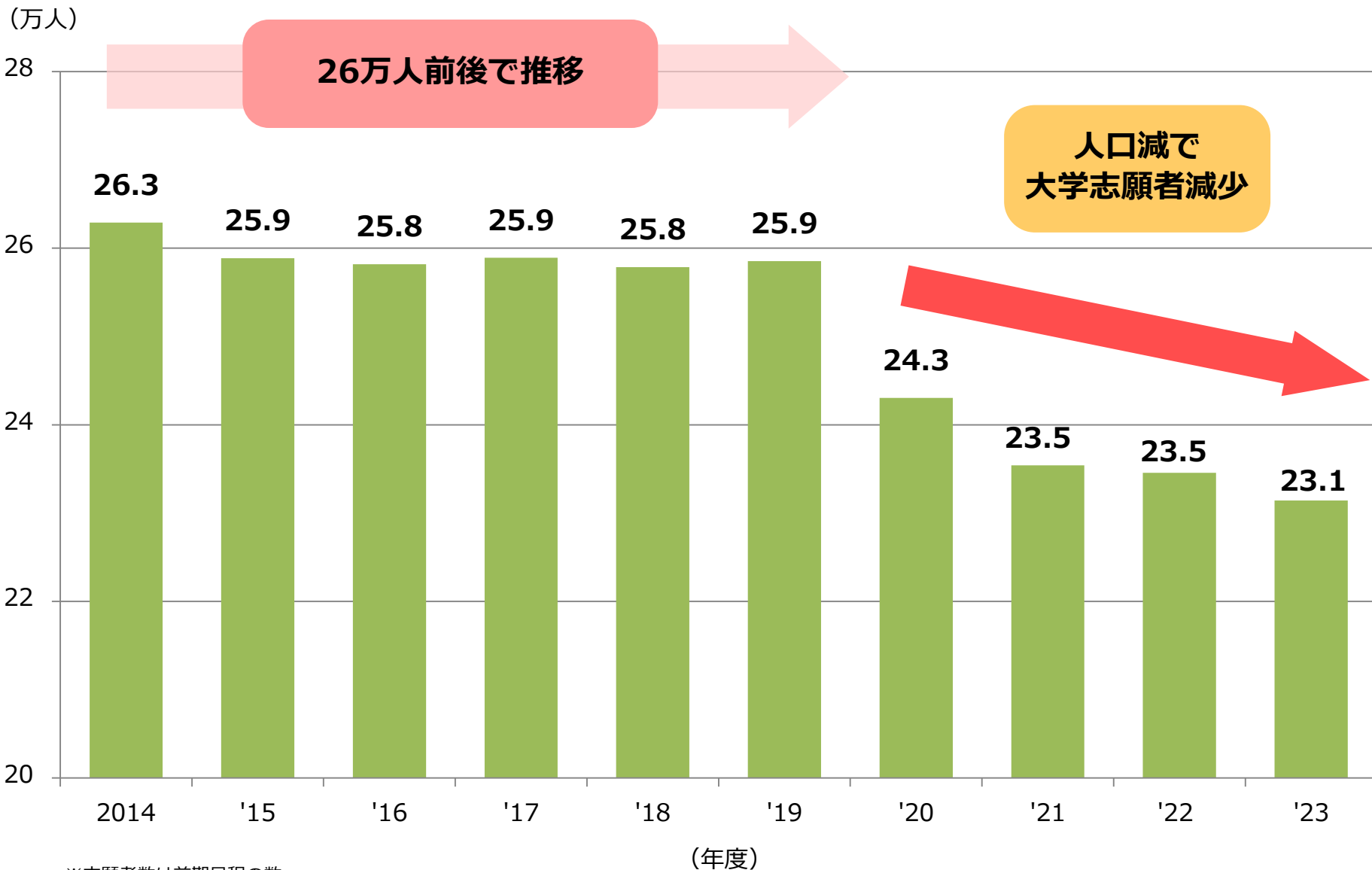
一方で、大学入学定員は  
増加が続く



### 2024年度

18歳人口はここ数年で  
最大の減少幅 (-3.4万人)  
2017~24年で約13万人減

# 国公立大 志願者数の推移

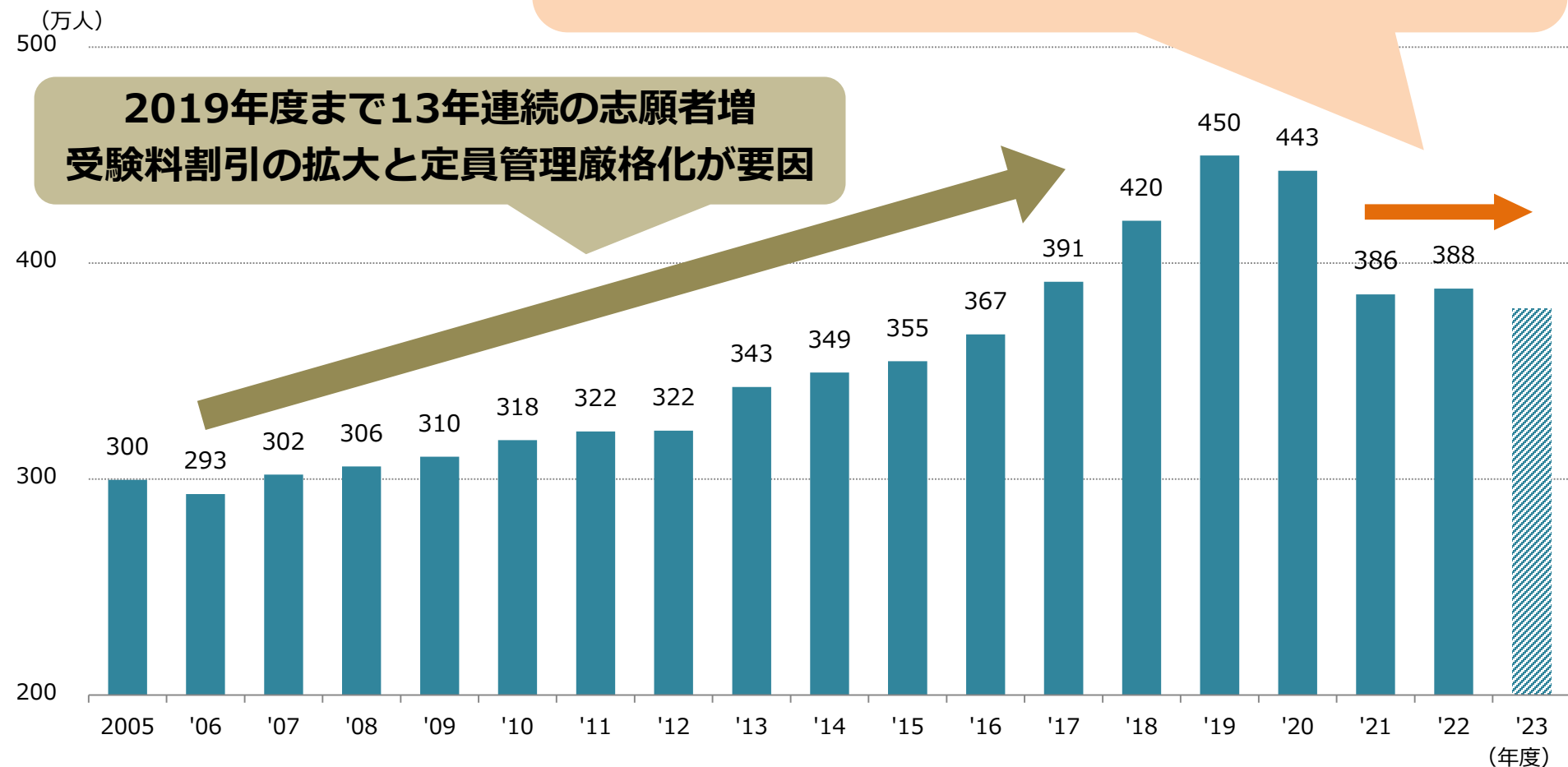


※志願者数は前期日程の数

## 私立大 志願者数の推移

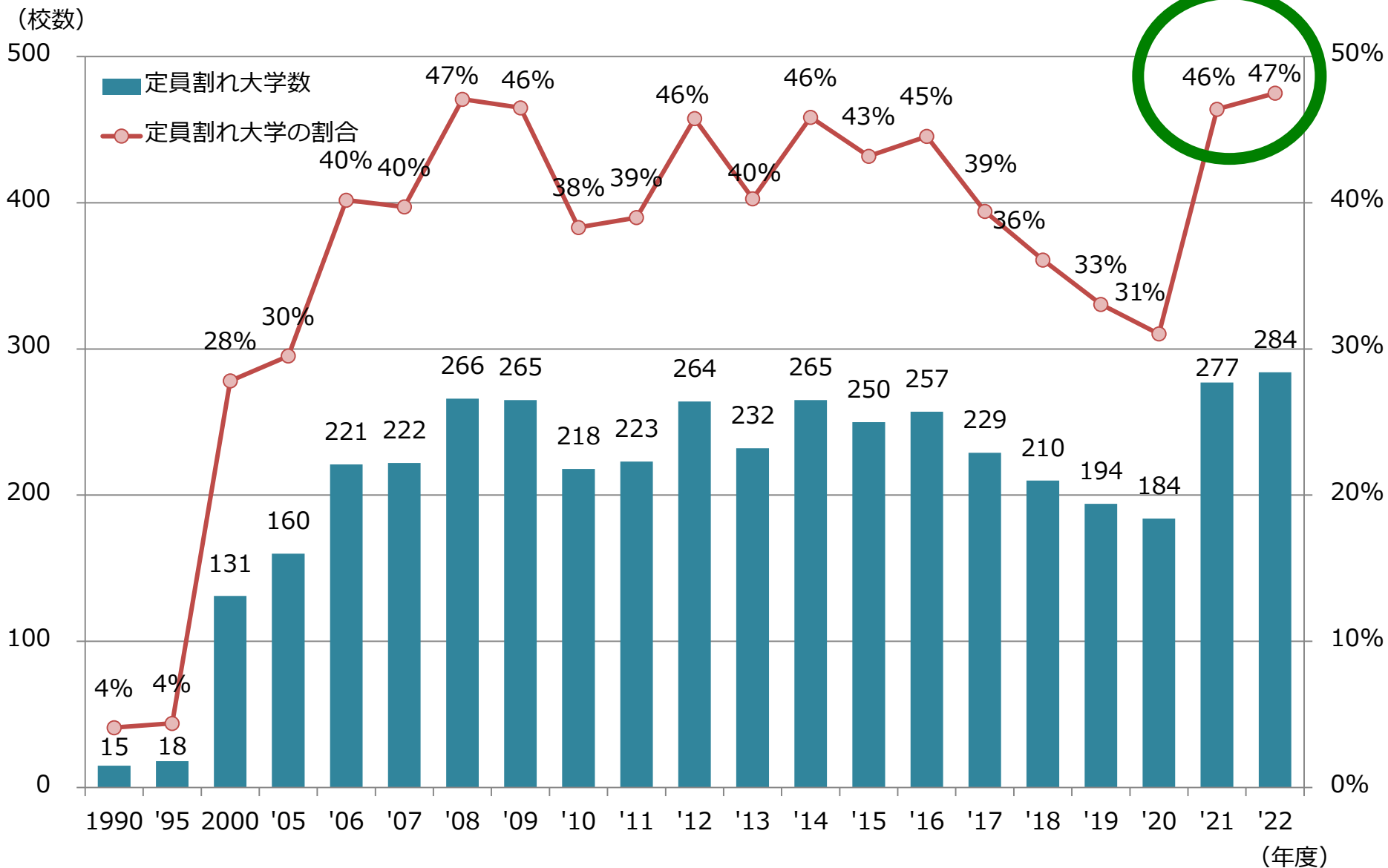
2023年度入試の志願者数は減少する見込み  
 受験人口減と入試の競争緩和により  
 2020年度以前の志願者数には今後も戻らない見込み

2019年度まで13年連続の志願者増  
 受験料割引の拡大と定員管理厳格化が要因



※文部科学省資料より (2023年度は河合塾推定) ※志願者数は学校推薦型・総合型選抜等を含む総志願者数

# 私立大定員割れの状況



※日本私立学校振興・共済事業団資料より



高校入試(中学生)までに習う範囲と比べると

大学入試(高校生)で習う範囲は( )倍。

※マラソンで例えるとまだ5km地点。高1、2時は皆クラブ活動に夢中で勉強しない。高1・2からコツコツできる人は、どんな難関大学合格も夢ではない。

### 河合塾が勧める自宅学習時間

高1	平日	2時間	60分×2回
	休日	4時間	60分×4回
高2	平日	3時間	90分×2回
	休日	6時間	90分×4回
高3	平日	4.5時間	90分×3回
	休日	9時間	90分×6回



## 高校生の学習は『授業』中心

予習

- ⇒ 解けなくても「**する**」ことに意味がある！
- ⇒ 時間がない場合は「見る」だけでも「する」！

授業

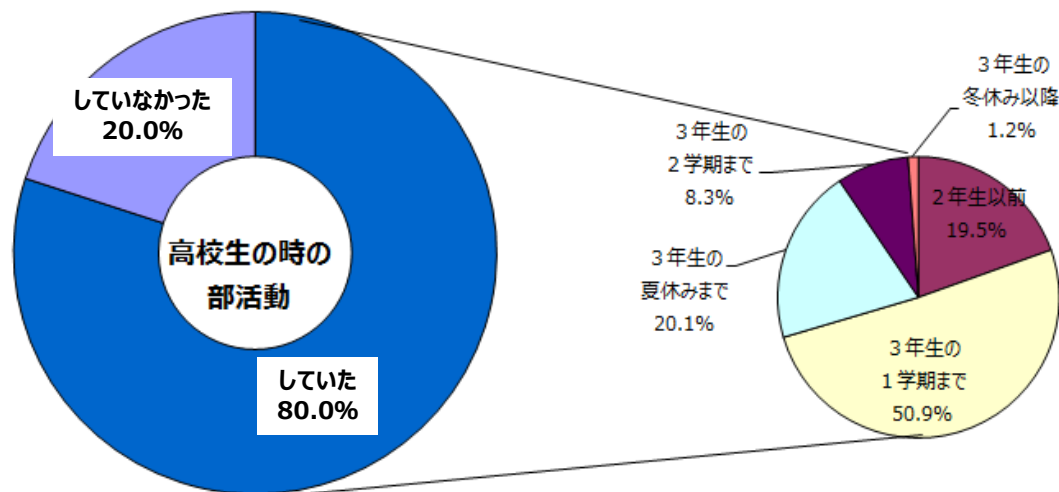
- ⇒ 単なる答えあわせ、板書写しで終わらない！
- ⇒ 知っていることや考え方の「**確認**」をする！
- ⇒ 積極的な姿勢で授業に集中して参加する！

復習

- ⇒ 「直後の復習で、自分のモノにする」こと！
- ⇒ 「わかったつもり」ではなく「**できる**」に！

予習⇒授業⇒復習のサイクルを「いま」から作る！  
習慣化できれば、おのずと勉強時間も確保される！

部活と勉強の両立は高校時代の悩みの一つだが、「集中力がついた」「リフレッシュできた」など、部活が受験勉強のプラスになったという意見も多いので、部活を引退するまでは**文武両道**を！



2014年度Kei-Net特派員アンケートより

- 短い時間でも集中して勉強する。(東京大文科一類)
- 休めるときには休むというように切り替えを重視するとよい。(京大法学部)
- 勉強時間が限られている分普段の授業に集中、小テストや定期テストを疎かにしないこと。テスト前に慌てて勉強するのではなく毎日少しでも勉強を続けることが大切。(同志社大スポーツ健康科学部)
- 隙間時間を上手に使うことと、部活の仲間と一緒に勉強すること。わからないところは友達に聞き、積極的に解決すること。(弘前大医学部医学科)
- 部活動が終わって家に帰ると、疲れてしまいなかなか勉強に集中できないので、早寝早起きを心掛けた。朝早く起きて勉強すると、頭にも入りやすいので効果的。(千葉大法経学部)
- 授業中は、しっかり集中して話を聞く。宿題は必ずやる。部活の時は、部活に集中する。通学時間に電車内で英単語を覚えたりしていた。(一橋大社会学部)
- 部活で疲れていても、ほんの少しでもいいのでその日にやった授業内容の復習をすること。(東京理科大理工学部)
- スケジュールをつくること。部活の後は疲れてなかなか勉強できなかつたりするので、その日に何をしなければならぬかをあらかじめ決めておくことで、しっかりと進められる。(名古屋市立大経済学部)

## 受験生の保護者としての心構え

1. まず、親が無理をしない
2. 励ましの言葉はタイミングよく、一歩譲って冷静に
3. 話し合いで子どもの考えを知り、親の考えを伝える
4. ある程度の入試情報収集は必要

## 子どもたちの声（河合塾アンケートより）

### 良い事例～嬉しかったこと～



- ◎ “そっと” しておいてくれたこと
- ◎ 最終判断は自分に任せてくれた
- ◎ 毎日温かいご飯を作ってサポートしてくれた
- ◎ 「後悔しないようにね」と励ましの言葉をかけてくれた

### 悪い事例～嫌だったこと～



- × 相談しても「わからない」とつきはなされた
- × 兄弟や友人と比較された
- × 勉強しているかの確認で部屋をのぞかれた
- × 「■■■大学でもいいんじゃない」と志望大を下げる言葉

## 模試の判定について

× 受験生のイメージ

○ 実際

合格可能性

A	判定	A	判定	80% ↑
B	判定	B	判定	65% ↑
C	判定	C	判定	50% ↑
D	判定	D	判定	35% ↑
E	判定	E	判定	20% ↓

模試判定のイメージは、一般的には左のように、A～E判定が同じ人数と  
思いがちですが、実際には、河合塾全統模試では、概ね6割がE判定です。  
**D判定**は、その大学に向けて、十分戦える力がついてきた証です。

## 大学受験にかかる費用

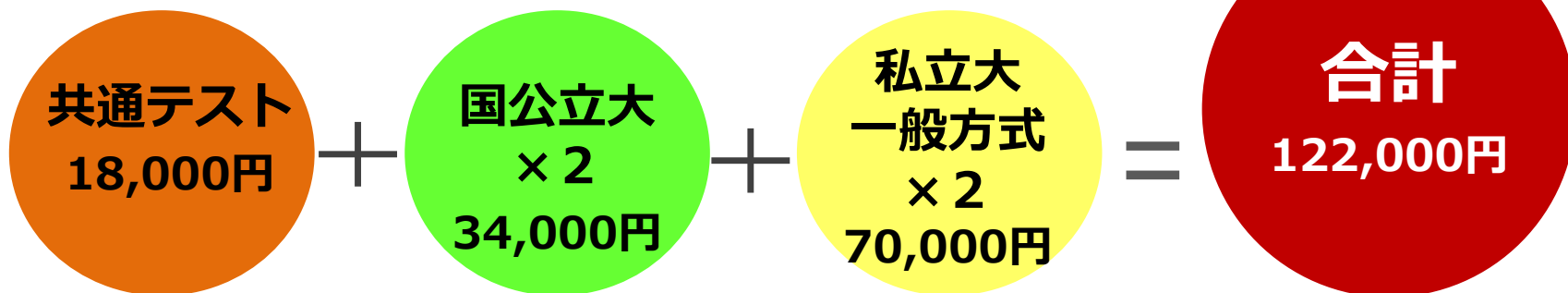
種類	受験料
大学入学共通テスト	18,000円
国公立大 2次試験	17,000円
私立大 一般方式	30,000～35,000円
共通テスト利用方式	10,000～20,000円

※大学入学共通テストは3教科以上を受験する場合のもの。2教科以下は1.2万円。成績開示希望者は+800円が必要

※国公立大2次試験の受験料は平均的な金額

※私立大は一般的な学部額。医学部では一般方式5～6万円、共通テスト利用方式3～4.5万円が一般的な額

国公立大2校・私立大2校受験するとしたら...



## 大学入学にかかる費用

### (初年度納付金の平均額)

- **国立大学**  
 (標準額) 授業料 535,800円 入学金 282,000円
- **公立大学**  
 (平均額) 授業料 536,195円 入学金 389,125円
- **私立大学**  
 (平均額) 授業料 930,943円 入学金 245,951円  
 設備・実習・その他 306,071円

※文部科学省資料より

※金額は昼間部のもので、国立大・公立大は2022年度入学者、私立大は2021年度のもの

※国公立大は授業料・入学金のほかに、私立大と同様、設備費・実習費等が必要な場合がある

(参考) 授業料が標準額と異なる国立大

大学	授業料
千葉大	642,960
東京医科歯科大	642,960
東京芸術大	642,960
東京工業大	635,400
一橋大	642,960



## 私立大 初年度納付金の平均額

	授業料	入学料	施設 設備費	実験 実習費	その他	合計
私立大全体	930,943	245,951	180,186	34,462	91,423	1,482,964
文科系学部 (平均)	815,069	225,651	148,272	8,319	75,126	1,272,437
理・工	1,111,240	238,432	154,990	57,433	65,279	1,627,375
薬	1,427,708	334,717	311,125	30,766	74,125	2,178,441
農・獣医	1,008,511	251,393	208,826	115,766	34,206	1,618,701
医	2,670,071	1,340,379	1,097,202	311,091	1,629,439	7,048,182
歯	3,267,136	599,454	631,960	604	986,055	5,485,210
家政	828,378	240,706	186,041	46,776	107,771	1,409,673
芸術	1,130,319	242,414	273,410	40,273	104,576	1,790,991
保健 (看護含む)	993,583	266,006	246,452	114,532	83,167	1,703,740

※文部科学省資料より (単位: 円) ※金額は2021年度入学者のもの ※各項目のデータは一円未満を四捨五入しており、合計金額と一致しない場合がある

## 大学入学にかかる費用

## (私立大下宿生 入学費用平均値)

項目	費用(円)
出願をするためにかかった費用	129,700
受験のための費用	78,300
入学した大学への納付金	915,400
合格発表や入学手続きの費用	52,100
入学式出席のための費用	41,000
教科書・教材購入費用	211,200
住まい探しの費用	293,500
新生活用品購入費用	299,000
その他の費用	299,000
合計	2,465,200

※全国大学生活協同組合連合会「2022年度保護者に聞く新入生調査報告書」より

## 大学生活にかかる費用

### (大学生 1 ヶ月の生活費)

※平均値

		自宅生	下宿生
収 入	仕送り (小遣い)	10,980	67,650
	奨学金	10,220	20,640
	アルバイト	40,910	32,340
	その他	2,240	3,670
合計		64,350	124,290
支 出	食費	11,390	24,130
	住居費	330	53,020
	交通費	9,340	4,210
	書籍費・勉学費	2,810	2,970
	教養娯楽費	13,410	13,270
	電話代	1,710	3,460
	日常費・その他	7,640	9,600
	貯金・繰越	16,950	12,970
合計		63,580	123,630

※全国大学生協連「第58回学生生活実態調査」より (単位は円)

各費目、支出および収入合計はそれぞれの平均額のため、内訳の合計が「収入合計」「支出合計」と一致しない場合がある

## 大学進学にかかる費用

あくまでも一例です

### 受験費用

受験料・交通費  
20万円

### 学費

入学金25万円  
+  
学費120万円/年

### 生活費

生活準備費55万円  
+  
仕送り7万円/月

※私立大平均額  
※学費は授業料+施設設備費+実験実習費等

※自宅外と仮定、額は平均額

初年度費用：20万円 + 145万円 + 139万円 = 304万円

2~4年目：(120万円×3年) + (7万円/月×3年) = 612万円

## まとめ

- お子さん自身で主体的な進路選択を。一生子どもに伴走はできません。
- よい環境でよい仲間と4年間学ぶべき。安易に入れる大学を志望をしない。
- 最後まで粘ることで難関大、国公立大のチャンスは広がっています。
- ご家庭のサポート体制（進学条件）を早めにお子様と共有しておきましょう。
- 大学入試は将来につながる成長の機会です。お子様の自立を促すことがご家庭の役割です。

**自ら学び、考え、新たな価値を生み出すことのできる人材が求められています！大学入試は自己実現へのワンステップです。**

# 河合塾 大学入試情報サイト



Kei-Netでは各大学の入試難易度など最新の大学入試情報はもちろん  
学習対策法や大学生会員「Kei-Net特派員」による大学情報も満載です!!

[www.keinet.ne.jp](http://www.keinet.ne.jp)

## ▼Kei-Netトップページ

河合塾グループ 河合塾

Kei-Net 河合塾の大学入試情報サイト

メルマガ登録 河合塾コース案内 河合塾の進学情報誌

志望校をさがす 大学入試情報 学習対策と模試活用 先輩の声 受験を乗り切ろう 大学検索システム 大学名の一部を入力

Kei-Netには受験に役立つ情報が満載  
使いこなしてキミの強い味方に

Kei-Netの活用法はこちら

大学受験情報誌を無料でプレゼント!  
情報戦に勝つのはキミだ!

河合塾

## 志望校をさがす

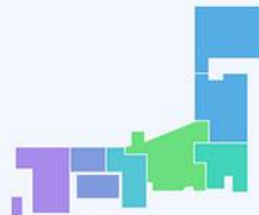
### 大学検索システム

大学名の一部を入力



各種条件からさがす

### 都道府県から大学をさがす



## ▼コンテンツ一例「Kei-Net特派員の声」より

特派員の声 TOKUHAIN'S VOICE

特派員を検索する

プロフィールを見る! 54/701

PREV NEXT

まこりん

大学名: 神戸大学  
学部: 国際文化  
学科: 1年  
学年: 1年

Q. 大学の講義に満足していますか?  
A. ★★★★★ (満足)

Q. 大学のカリキュラムに満足していますか?  
A. ★★★★★ (満足)

Q. 大学の教員に満足していますか?  
A. ★★★★★ (満足)

Copyright Kawajuku Educational Information Network

## ▼コンテンツ一例「大学検索システム」

Kei-Net 大学検索システム

大学検索

大学名から探す 大学所在地から探す 推薦型・総合型選抜から探す

大学名を入力

都道府県から探す 地図から探す

推薦型・総合型選抜検索へ

各種条件から探す

学部・専攻、取得可能資格、所在地、入試科目、入試日程など、様々な条件で大学を検索できます。

大学情報

大学情報 入試情報(一般入試)

設置区分 学部系統 取得可能資格 学費 入試難易度 入試科目・配点 入試科目・方式

共通テスト 志望者数 40% 50% 60% 70% 80% 90% 35%以上 100%以下

2次試験・個別学力検査 400 500 600 700 35.0以上 74.9以下